



公益社団法人 北海道看護協会 釧路支部ニュース

きんれんか

Vol.61 / 2025.6

Contents

- P 2 ★北海道看護協会釧路支部 支部長挨拶 ★釧路支部イベント情報
P3~5 ★令和7年度 釧路支部役員・委員長紹介 ★各委員会紹介
P5 ★地域で活躍する医療従事スタッフ紹介コーナー「頑張るナース」
P6 ★北海道看護協会 釧路支部会員総数/入会ご案内

2025年6月発行 ■編集発行/公益社団法人 北海道看護協会 釧路支部

■編集責任者/金森 美香 ■編集担当 働き続けられる職場づくり推進委員会 ■
第61号

令和7年度 釧路支部の活動に向けて

北海道看護協会 釧路支部 支部長 金森 美香

令和7年度より釧路支部長を務めさせていただくことになりました金森美香です。どうぞよろしくお願いいたします。

昨年より、各事業の運用を対面方式中心に実施してきました。顔と顔の見える支部活動により保健師、助産師、看護師および准看護師が自己教育・研鑽に基づき看護の専門性を高める事ができればと思っています。

さて、釧路地域は、少子高齢化の進展のより高齢化率が年々増加しており、単身高齢者も多くなっています。高齢者の生活に寄り添ったケアが必要となり保健師、看護師、介護職の役割の重要性が高まっています。ぜひ研修に参加し看護職の活動に活かしていただく場としてください。

今年度、釧路支部では8月に「地域医療を支える看看連携」、10月に「心不全看護」研修を予定しております。9月の管理者懇談会では「想定外を想定し、地域看護の力を高める」というテーマで管理者の皆様が現場の教育に役立っていただける内容の研修を準備致しました。

また、「施設間交流」では、毎年病院、施設の方にご協力いただき、多くの看護職が利用していただいています。他にも様々な事業を企画しておりますので、多くの会員皆様に参加していただきたいと思っております。

今年1年間役員一同、釧路支部の活動を順調に進めていけるよう努力してまいります。引き続き、会員の皆様のご協力・ご支援をよろしくお願いいたします



2025 (令和7年) 度 釧路支部役員・委員長紹介

- | | |
|-------------------|----------------------------|
| 支部長 | : 金森 美香 (釧路労災病院) |
| 第1副支部長 | : 野田 志津代 (釧路孝仁会記念病院) |
| 第2副支部長 | : 川島 由香里 (釧路保健所) |
| 第1書記 | : 高橋 美樹 (釧路赤十字病院) |
| 第2書記 | : 大野 澄江 (釧路労災病院) |
| 第1会計 | : 丸山 優子 (市立釧路総合病院) |
| 第2会計 | : 星 三奈子 (釧路孝仁会記念病院) |
| 推薦委員長 | : 石本 理香 (釧路孝仁会リハビリテーション病院) |
| 教育委員長 | : 谷 香織 (市立釧路総合病院) |
| 保健師職能委員長 | : 中野 さやか (鶴居村役場) |
| 助産師職能委員長 | : 矢島 靖子 (市立釧路総合病院) |
| 看護師職能委員長 | : 平原 普子 (市立釧路総合病院) |
| 働き続けられる職場づくり推進委員長 | : 甲斐 節子 (釧路労災病院) |



看護協会釧路支部 今年度のイベント予定



- 8月23日（土）支部企画研修「地域医療を支える看看連携」
- 8月30日（土）中学生対象 ふれあい看護体験
- 9月19日（金）高校生対象一日看護体験
- 10月18日（土）釧路支部担当研修 「心不全看護」講習会
- 10月25日（土）働き続けられる職場づくり委員会企画
「アンガーマネジメント」研修会

2025年度 委員会紹介

推薦委員会

委員長：石本 理香（釧路孝仁会リハビリテーション病院）

推薦委員会は、釧路支部の要となる改選される支部役員・推薦委員を推薦するにあたりその任務を担い得る適正な人を推薦する目的を持ち、会員の皆様から公平な視点で選出し、支部長に報告する役割を担っています。

今年度は、令和8年度支部改選役員候補者（第1副支部長、第1書記、第1会計、推薦委員3名）及び令和8年度北海道看護協会代議員候補者、そして令和9年度日本看護協会代議員候補者の推薦を行う予定です。各候補者の推薦につきましては、できるだけ選出施設の偏りを避け、施設会員数や所在地を考慮しながら検討を進めてまいります。

会員の皆様には、看護協会活動への参加の機会として、快くお引き受け頂けるよう調整していきたいと思っておりますので、何卒ご協力を宜しくお願いいたします。



教育委員会

委員長：谷 香織（市立釧路総合病院）

教育委員会の主な活動内容は研修会の企画と運営です。今年度は8月23日に支部企画研修「地域医療を支える看看連携」、10月18日に支部担当研修「心不全看護」を予定しています。会員の皆様が興味・関心を持って参加したいと思えるような、また実践に役立つような研修の企画、運営を行いたいと思っています。会員の皆様にとって実りのある研修にしていきたいと思っております。多くの研修参加をお待ちしております。



保健師職能委員会

委員長:中野 さやか (鶴居村役場)

看護協会釧路支部の保健師在籍数は約80名で、保健師職能委員会は委員長、書記2名、会計2名の計5名で構成され、今年度は書記、会計が1名ずつ新しい委員になりました。今年度も保健師職能集会、保健師職能だよりの発行等を企画・運営します。国の健康施策である「国民健康づくり運動(健康日本21)」では、個人の取り組だけではなく、社会環境の改善を通じた健康づくり、自然に健康になれる環境づくりを行うことで健康寿命の延伸と健康格差の縮小を目指しています。多様な背景をもつ個人によりそう地域や職域におけるよりよい環境づくりの為に保健師職へ求められるものは大きいと感じます。職能の場において、保健師同士が互いに研鑽し、ネットワーク作りができるよう、委員一同努力して参りますので今後も皆様のご協力をお願いします。



助産師職能委員会

委員長:矢島 靖子(市立釧路総合病院)

助産師職能委員会は、施設間の交流や活発な情報共有を行い、釧路地域で活躍する助産師の知識と専門性の向上を目指します。年1回開催する職能集会では、母子を支える専門家としての知見を広げるため、助産師の交流に加えて他職種の方からのご講演を予定しています。釧路の地域の人口は若年層の転出超過と出生率の低下が顕著であり人口減少が進んでいます。しかしながら、特定妊婦のみならず他職種の連携が不可欠な妊産婦は増加していることを実感せざるを得ない状況です。妊産婦を取り巻く環境は情報産業の進歩と共に大きく変化し、便利なことが増える一方で、情報の取捨選択する力が求められるようになりました。新しい変化に目を向け、対応する力を養うための研鑽を怠らず、妊産婦や子育て世代を支えられるような活動を行っていきたいと考えます。



看護師職能委員会

委員長：平原 普子（市立釧路総合病院）

看護師職能委員会は、1. 職能集会を開催し、会員間の交流と看護職としての知識の向上を図る。2. 施設間交流により課題を共有し、看護連携強化による看護の質向上を目指すという活動目標を掲げ活動を行っています。委員は、各病院や訪問看護ステーションなどの看護師5名で構成され、看護師職能集会や三職能合同集会を企画・運営しております。

在宅療養が重視され、医療機関で働く看護師と介護・福祉関係・在宅領域で働く看護師間の連携がとても大切な絆となっています。今年度は、顔の見える関係性を再構築し、看護職の知識の向上と釧路地域の看護の連携強化につなげていきたいと思っております。



働き続けられる職場づくり推進委員会

委員長：甲斐 節子（釧路労災病院）

「働き続けられる職場づくり推進委員会」は、広報活動を行っており、年2回広報誌「きんれんか」を発行しています。各委員会の取り組み内容や研修の報告、地域で働く看護職の頑張りなど会員や地域の皆様に発信していきたいと思っております。

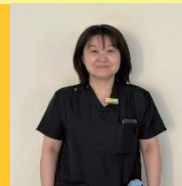
コロナ感染症が5類になり「高校生の一日看護師体験」を再開し、看護体験を通じ多くの学びや看護師を目指したいという声もたくさんいただきました。今年度も「高校生の一日看護師体験」を企画しており、体験を通じ看護職を目指す高校生が増えることを期待します。

また、看護師が健康で働き続けられる仕組みとして、安全な職場を目指すことが重要課題となっています。ヘルシーワークプレイスに関する研修では今年度「アンガーマネジメント」研修会を10月に企画しています。怒りの感情をコントロールし上手く付き合っていくことでストレス軽減に繋がられるよう、皆さんと意見交換しながら有意義な研修となるよう企画しておりますので多くの方がご参加くださいますようお願いしております。



頑張るナース

特定行為看護師：齋藤 真人歌（釧路労災病院）



令和6年度に看護師特定行為研修を修了し、令和7年4月より特定看護師として活動しております。特定行為看護師は、高度急性期から在宅医療まで、患者さんの状態に応じた適切な医療を地域において効率的かつ効果的に提供すること、そして医師の働き方改革に伴うタスク・シフト／シェアの推進にも資することが期待されています。

釧路労災病院では現在、11名の特定看護師が特定行為研修を終え、様々な領域で活動しています。私自身、特定行為看護師に全く興味がなかったわけではありませんが、「勉強が大変そう」「この年になってからは無理」と、受講は現実的ではありませんでした。しかし、勤務している手術室には3名の特定看護師が在籍しており、日頃よりその活動を目の当たりにしていました。手術室経験が長くなるにつれ、根拠に基づいた指導ができていのか疑問を抱くようになっていました。そのような日々の業務の中、特定看護師でもある師長から自身のスキルアップとなる研修を勧められ、受講の意思が固まりました。

家事と仕事の両立で忙しい毎日でしたが、そこに特定行為の学習も加わり、体調を崩すこともありました。しかし、勤務時間内に講義、演習、実習の時間を確保できる環境を提供していただいたこと、また同じ部署に特定看護師がいたため、相談やアドバイスをタイムリーに受けられたことで、何とか乗り切ることができました。また、当院の医師は、大量のレポート提出にも嫌な顔一つせず、時には厳しく、時には励ましながら指導をしてくださるばかりで、本当に感謝しています。

私は主に手術室で特定行為を実施するため、6区分9行為が実施できる術中麻酔管理領域パッケージを選択しました。受講後の活動内容としては、橈骨動脈ラインの確保、侵襲的陽圧換気の設定変更などがあります。また手術室での活動以外にも、医師からの依頼を受け、外来、病棟、HCU患者さんの直接動脈穿刺法による採血を実施しています。この行為に関しては、医師からの依頼後すぐに対応することで、検査結果を待つ時間短縮につながり、スムーズな患者さんの診察に貢献できていると実感しています。

今回の受講を通して、看護師としての新たな可能性を発見し、生涯学び続けることの重要性を再認識しました。自身のキャリアアップだけでなく、患者さんに適切な医療を提供できるよう取り組んでまいります。



動脈ライン確保の様子

北海道看護協会 釧路支部会員数

(2025年4月末時点)

保健師:84名 助産師:47名
看護師:1584名 准看護師:40名

総数:1755名

★各施設やご友人などで入会されていない方がありましたら入会のお勧めを願います。

<変更の手続きについて>

勤務先の変更や個人会員の方がお引越しがされた場合は変更手続きが必要です。退職された場合は変更手続きをすることで個人会員の登録となり、それまで職場に送られていた研修案内などをご自宅へお送りします。(変更手続きがない場合には郵便物をお届けできません。)

又、施設代表者が代わられた場合にも変更手続きが必要です。手続きには数週間かかりますので早めの連絡をお願いします。

<入会申し込み・変更手続きなどの問い合わせ先>

公益社団法人 北海道看護協会 総務部総務課

TEL:011-863-6731

編集後記

今年度の委員会紹介での写真掲載では、皆さんがマスクOFFとなっておりコロナ時期からの移り変わりを実感し編集させていただきました。対面での研修会も徐々に増えてきており画面上での繋がりとの違いを実感される方も多いのではないのでしょうか。釧路地方も最近の夏は気温が高めで暑さに慣れていない方も多いと思いますが体調崩さずお過ごしください。

きんれんか広報誌バックナンバーはホームページでもご覧いただけます。

「北海道看護協会釧路支部きんれんか」で検索お願い致します。

<編集担当：働き続けられる職場づくり推進委員会>

甲斐 節子 (釧路労災病院)

鎌田 晶子 (釧路孝仁会記念病院)

尾森 大樹 (釧路協立病院)

辻川 さおり (釧路赤十字病院)

青木 加奈絵 (市立釧路総合病院)